

2021年10月20日

オリンパスの6製品が「2021年度グッドデザイン賞」を受賞

オリンパス株式会社（取締役 代表執行役 社長兼 CEO：竹内 康雄）は、オリンパスの6製品が、公益財団法人日本デザイン振興会主催の「2021年度グッドデザイン賞」を受賞したことをお知らせいたします。

■「2021年度グッドデザイン賞」受賞製品と審査委員の評価コメント



1. 消化器内視鏡システム
EVIS X1



2. 内視鏡洗浄消毒装置
OER-Elite



3. 内視鏡洗浄管理システム
QUEV タブレット



4. 外科手術用
3D ビデオスコープ
ENDOEYE FLEX 3D



5. インキュベーション
モニタリングシステム
OLYMPUS Provi CM20



6. 工業用顕微鏡
デジタルマイクロスコープ
DSX1000

1. 消化器内視鏡システム「EVIS X1」

EDOF(リアルタイムで焦点範囲の広い画像を得る)技術や TXI(色調や構造の変化を強調)、RDI(深い部分の組織のコントラストを形成する)など当社独自のイメージング技術に加え、病変検出を支援する AI 技術*を活用した新たなソリューションを提供する内視鏡システムで、世界中でがんをはじめとする消化器疾患の早期発見・早期治療、低侵襲治療に貢献しています。

※本技術は医薬品医療機器等法未承認、日本国内未販売です。

審査委員の評価コメント：

診断や治療の質向上に加えて、内視鏡医や医療従事者の負担軽減に高いレベルで貢献している。病変候補の検出を支援する AI 技術の活用は医師の経験に頼っていた作業の効率化と正確さを支援し、被写界深度拡大技術は、高精度な観察に加えて、手技時間の短縮を可能にしている。熟練技術を要するピント合わせが、内視鏡診断普及の障害の一つだったことを考えると、大きな前進と言える。使い勝手ではグリップ形状の見直しによる操作性向上、ストレス軽減、手の小さい人などユニバーサルデザインが実現し、総合的に完成度の高い開発が評価された。

2. 内視鏡洗浄消毒装置「OER-Elite」*：

患者さんと医療従事者の方にとって、より安全・安心な内視鏡検査の実現に貢献するための、信頼性の高い高水準消毒機能を備えた内視鏡洗浄消毒装置です。

※本製品は医薬品医療機器等法未承認、日本国内未販売です。

審査委員の評価コメント：

近年の高機能化し可動部も多い内視鏡を洗浄することの難しさは容易に想像できる。内視鏡を介した感染事故を防止するための高水準消毒を自動化し確実、効率的に実施するとともに、洗浄消毒のワークフロー分析および看護師、洗浄技師へのヒアリングにより、ヒューマンエラー項目の洗い出しと防止対策を施し、作業者の身体的負荷の軽減もなされた本製品は、内視鏡検査のさらなる普及を可能にするデザインとなっている。

3. 内視鏡洗浄管理システム「QUEV タブレット」：

タブレットを用いた簡便なデータ入力や複数メーカーの内視鏡洗浄情報の一元管理を可能にするなど、医療従事者の方の作業時間短縮・軽減に貢献する、リプロセス業務の効率化を実現させた内視鏡洗浄管理システムです。

審査委員の評価コメント：

複数メーカーが混在する内視鏡システム・洗浄装置や洗浄者情報の RFID 自動入力により手動操作を極力省略し、残った必要な操作についてもゴム手袋のままで行えるタブレットのタッチ操作によるユーザインタフェースで行える。各装置の状態は離れた位置からでも確認できる表示がなされ、複数台の洗浄機の確実、効率的な運用と作業者の負担軽減を追求した優れたシステムが構成されている。

4. 外科手術用 3D ビデオスコープ「ENDO EYE FLEX 3D 先端湾曲ビデオスコープ LTF-S300-10-3D」

先端湾曲機能や高精度な 3D 映像による、より安全で高効率な手術の実現に貢献する外科手術用 3D ビデオスコープです。腹腔鏡手術の質を高め、患者さんの QOL(Quality of Life: 生活の質)向上に貢献しています。

審査委員の評価コメント：

開腹手術に比べて、圧倒的に低侵襲ですむ腹腔鏡手術は、患者からの需要も高まっている中、内視鏡をさらに

進化させ、3D 機能を搭載させた。また先端部を短縮化して、狭い空間での手術も可能にしたり、ジョイスティックによる操作で効率化を実現するなど、確実な進化を遂げている。執刀医からのフィードバックを正確に捉えたデザインであり、今後のさらなる進化も期待したい。

5. インキュベーションモニタリングシステム「OLYMPUS Provi CM20」

技術・経験・勘が必要とされ人に依存していた細胞培養を、新たなモニタリング技術と定量化技術により効率化し、研究者の方の作業効率改善に貢献するインキュベーションモニタリングシステムです。

審査委員の評価コメント：

研究者の iPS 細胞の培養研究における様々な課題を探り出し、それを解決するアイデアをこの装置に実装した点が高く評価された。そのために高さを抑え収納効率を上げた反射型撮像方式や、複数ポイントでの定点観察で培養過程をログ化したこと、庫内を開けずどこからでも経過観察できる点など、画期的なソリューションが実現化され、研究者の作業効率の改善につながっている。これはまさに研究者の行為をデザインしていると考えられる。

6. 工業用顕微鏡「デジタルマイクロスコープ DSX-1000」

各社メーカーの検査室や大学・研究機関で必要とされる高精度・高性能な機能を搭載し、マクロからミクロまで全倍率の測定精度保証を 1 台で可能にするなど、検査の作業効率・作業環境の改善にも貢献する工業用顕微鏡です。

審査委員の評価コメント：

マクロからミクロまでの検査を 1 台で可能にする仕様に加え、フリーアングル機構やモニタ画面での作業など、様々な技術革新が、作業者の負荷を軽減し、効率を上げることを目的に、高い技術力によって実現されている。光学機器特有の構成や、可動部のメカ機構が、高性能機器にふさわしい精度感と重厚感のある外観に仕上げられ、機械美を放っている。また、レンズ加工において匠の技が使われていることも光学機器の魅力であり、作業者のモチベーション向上につながるに違いない。

■「グッドデザイン賞」とは



公益財団法人日本デザイン振興会が主催する 1957 年からスタートした総合的デザインの評価・推奨制度です。[グッドデザイン賞](#)を受賞したデザインには「G マーク」をつけることが認められます。「G マーク」は創設以来半世紀以上にわたり「よいデザイン」を示すシンボルマークとして広く親しまれています。

本リリースに掲載されている社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。

オリンパスについて

オリンパスは医療分野、ライフサイエンス分野、産業分野で、お客様のご要望に沿った様々なソリューションを提供しています。東京をはじめとし、全世界約 40 の国と地域、30,000 人以上の従業員が活躍する企業です。病気の予防・診断と治療に貢献する、生命科学の研究に寄与する、そして、人々の安全を守る。100 年を越え、オリンパスはこれからも、世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現のために、歩みを進めてまいります。